

# 株現在値モニターの使い方

当ソフトウェアは、20 銘柄までの上限値、下限値を設定しておく、リアルタイム株価がそのどちらかの範囲を超えたときに音と表示で知らせてくれます。当ソフトウェアの動作には株価取得の株価取得プログラム.xls が動作している必要があります。株価取得プログラム.xls は楽天マーケットスピードが動作していることが必要ですが、詳細については株価取得のマニュアルをご確認下さい。

## インストール

『株現在値モニター セットアップ.exe』を実行して下さい。

## アンインストール

スタートメニューのプログラム内にある株現在値モニターフォルダで、『株現在値モニター アンインストール』を選択して下さい。

## 外観

監視銘柄	設定価格		監視銘柄	設定価格	
	上限	下限		上限	下限
①			⑪		
②			⑫		
③			⑬		
④			⑭		
⑤			⑮		
⑥			⑯		
⑦			⑰		
⑧			⑱		
⑨			⑲		
⑩			⑳		

フォルダの設定です。最初に起動したときはフォルダを設定して下さい。後述。

20 銘柄までの銘柄コードと株価の上限値、下限値を入力して下さい。どちらか空欄でも OK です。

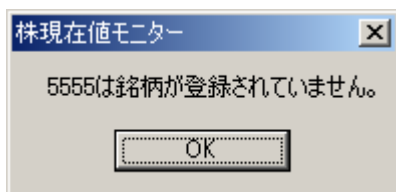
入力した銘柄が株価取得プログラム.xls に含まれる銘柄かチェックします。含まれていなければ、エラー表示します。

設定例と条件を満たした時の表示(音も条件を満たしている間、5 秒おきに鳴ります)

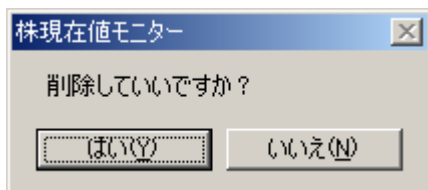
監視銘柄	設定価格		監視銘柄	設定価格	
	上限	下限		上限	下限
①	7203	3100	⑪		
②			⑫		
③			⑬		
④			⑭		
⑤			⑮		
⑥			⑯		
⑦			⑰		
⑧			⑱		
⑨			⑲		
⑩			⑳		

チェックボタンを押した時、株価取得プログラム.xlsに含まれない銘柄を指定すると下記エラーが出ます。

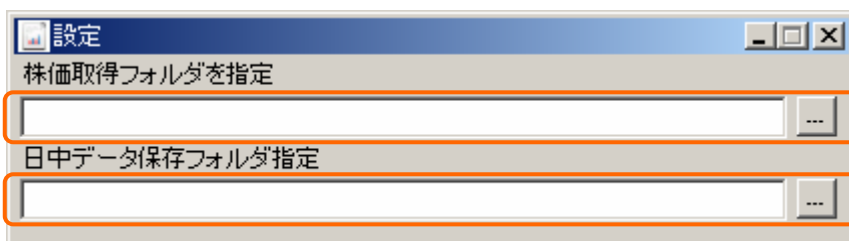
株価取得プログラム.xlsにエラーの出た銘柄を追加する必要があります。



監視銘柄を削除する時は、 ~ までの番号のところをダブルクリックすると、下記表示が出ますので、「はい」を押して削除して下さい。



#### 設定画面



株価取得プログラム.xlsが含まれるフォルダを指定して下さい。

株価取得プログラム.xlsでデータを保存しているフォルダを指定して下さい。

#### 設定例



下記エラーが出るときは、フォルダの設定ができていませんので、設定ボタンからフォルダ設定を行って下さい。

